

国交省ガイドライン認可商品

車内置き去り防止音声支援システム 降車時確認式

取付説明書

ミナテラス

KLE-119

ΚΛΟΓΟΣ™

認定番号 A-028





MADE IN JAPAN

禁無断転載

この度は、車内置き去り防止音声支援システム ミナテラスをお買い上げいただきありがとうございます。本書は、本製品を取り付ける場合の取り付け要領、および本製品を利用されるご使用者様に対して、取り付け事業者様が必ず説明等を行わねばならないことを記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しく行ってください。別冊の取扱説明書および資料は必ずお客様（ご利用者様）にお渡しください。










ケリー電気産業株式会社
お客様相談窓口 TEL 03-3667-8691
受付時間 9：00～16：00
土・日・祝日・弊社休日を除く

表示の説明







表示	表示の意味	表示	表示の意味
 警告	「誤った取り扱いにより、使用者などが死亡または重傷 ^{*1} を負う危険性が大きい内容」を示します。	<注意>	記載事項を守らないと、本製品が破壊したり、正常に動作しなかったり、性能を発揮できないことを示します。
 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害 ^(*2) を迫る危険を負う危険性が想定されるか、または物的損害 ^(*3) の発生が想定されること」を示します。	[参考]	「知っていただきたい知識、知っておくと便利な知識」を示します。
			「してはいけないこと（禁止事項）」を示します。
			「しなければならないこと（必須事項）」を示します。

*1：重症とは、失明やケガ、やけど（高温/低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症をもたらすもの及び治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電をさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害や環境に大きな影響を及ぼす損害をさします。

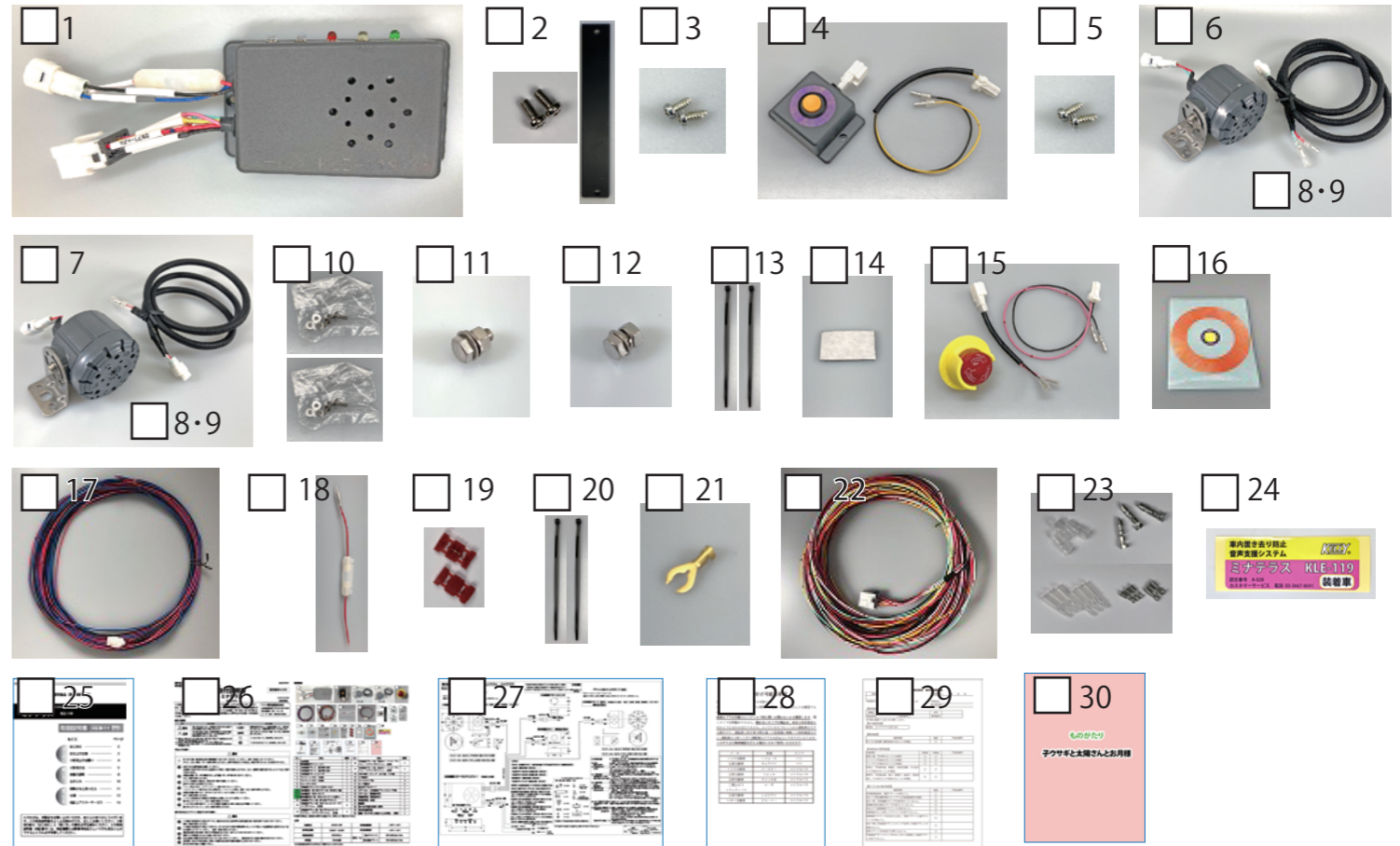
安全上のお願い

 警告	
	取り付ける際、構成部品は取付要領書通りに取り付け・加工をしてください。分解・改造をしないでください。やけど・火災・感電・けが・故障の原因となります。分解や改造を行った場合は、保証が受けられなくなる場合があります。
	お取り付けは専門業者に依頼してください。お客様がご自身で取り付けまたは修理された場合、保証の対象外となります。なお、故障時の適切な取り外しについてはこの限りではありません。
	本製品は直流 12V、24V 車専用です。必ず直流 12V、24V 車に取り付けてください。火災、故障の原因となります。
	エンジンを始動する場合は、喚起の良い場所で始動してください。排気ガスを吸い込む原因となります。
	ショート防止のため、バッテリーの（-）端子を取り外してください。バッテリーの（-）端子を外さずに作業を行い、ショートした場合、傷害・火災・故障の原因となります。
	本製品が振動で動いたり、外れたりしないようしっかりと固定してください。自己・故障の原因となります。
	ハーネスが車両部品の可動部分や高熱部分に接触しないように配線してください。傷つきによりショートし、火災・故障の原因となります。
	ハーネスを穴に通す場合や、ハーネスが車両の金属部分に触れる場合は必ず保護してください。傷つきによりショートし、火災・故障の原因となります。

国の定めるガイドライン適合のためのお願い

 警告	
	この製品の温度耐性の上限は 65℃です。直射日光が当たる場所等の比較的温度的の高い場所を避けてお取り付けください。故障・破損の原因となります。
	この製品の温度耐性の下限は-30度です。取り付けを行う車両の管理者等に対してこの下限よりも低温環境では使用できない旨を文書等により行ってください。故障・破損の原因となります。
	道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運輸省令 76 号）に適用するように取り付けを行ってください。車両からの突起物とならない位置にお取り付けください。
	安全な運転に影響を及ぼす恐れのないように取り付けしてください。運転を妨げない位置に製品をお取り付けください。
	添付資料「取り付け可能な車両」を読んで装備可能な車両の範囲を確認の上お取り付けください。取り付けを行う前にご確認ください。

構成部品



No.	品名	個数	No.	品名	個数
1	本体装置	1	14	防水用プチルテープ（カットして必要分使用）	1
2	本体装置用 取り付けステー1本・M3ボルト2個	1	15	子供救助アラートスイッチ/ハーネス	1
3	本体装置用 M3タッピング	2	16	ステッカー（子供救助アラートスイッチ用）	1
4	降車確認ボタン/ハーネス	1	17	ワイヤーハーネス 3本線	1
5	降車確認ボタン用 M3タッピング（3と同じ）	2	18	ヒューズハーネス	1
6	子供救助アラート/ハーネス 前方取り付け	1	19	タップ接続子	2
7	子供救助アラート/ハーネス 後方取り付け	1	20	バンドクランプ黒（13と同じ）	2
8	子供救助アラート用 取り付けブラケット	2	21	クワ型端子	1
9	子供救助アラート用 M5ナベタッピング・スプリングワッシャー 各1個	2	22	ワイヤーハーネス 8本線	1
			23	ギボシ端子・スリーブ オス3個 メス6個	1
10	子供救助アラート用 M3トラスタッピング・ワッシャー・スプリングワッシャー 各1個	4	24	ステッカー（搭載表示用）	1
			25	取扱説明書（保証書付き）	1
11	子供救助アラート用 M8ボルト・ナット・ワッシャー・スプリングワッシャー 各1個	1	26	取付説明書（本書）	1
			27	構造図	1
12	子供救助アラート用 M6ボルト・ナット・ワッシャー・スプリングワッシャー 各1個	1	28	取り付け可能な車両（資料）	1
			29	取付完成報告書	1
13	バンドクランプ黒	2	30	物語「子ウサギと太陽さんとお月様」（資料）	1

※ 緑色の項目は、選択的に使用する部品です。使用しない場合もあります。

仕様

定格電圧	DC12V / 24V	使用温度範囲	-30℃～65℃	
使用電圧範囲	DC9.6V～DC30V	保存温度範囲	-40℃～65℃	
最低作動電圧	DC9.6V以上	音圧レベル	室内アナウンス	80±5dB (A)at 1.0m
暗電流	30mA未満		車外救助アラート	90±5dB (A)at 1.0m

※仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け概要

【参照】 適宜付属の構造図を参照してください。

< 取り付けに必要な工具と材料 >

自動車用一般工具、電動ドリル、ドリルおよびホールソー（径Φ3.2～8.2mm ※車外アラートをボルト固定する穴に）とΦ16mm ※子供救助アラートスイッチ取り付け穴に）、配線ガイド、内張はがし、取り外した車両パーツを置く下敷き布、穴あけ用固定台、絶縁ビニールテープ黒、バンドクランプ、脱脂洗浄スプレーなど。

< 取り付け前の車両確認 >

1. 取り付け場所辺りの傷や汚れを確認し、目立ったところがある場合は取り付け前にその部分をお客様に確認してもらいます。
2. エンジンをかけ車両が正常に起動するかランプ類含め確認します。
3. 設置のために、穴あけ、ビス止めを行う必要がありますので、事前に車両の所有者に内容を確認してもらいます。

取り付け要領

<注意> 運転に支障のない位置、車両からはみ出さない位置に取り付けてください。ブラケットなどのエッジ部で作業中ケガをする恐れがありますので、ケブラ手袋などを着用してください。取り付けにはキット内のボルト、ブラケット、ステー、ギボシ、タップ接続子を使用してください。

本体装置

取付位置：

車両後方助手席側の壁に縦向き、線が上に出る形で取り付けます。事前にLEDランプが運転席からバックミラーで視界に入ることを確認します。

取り付け：

金属面の場合は、両面テープで固定します。貼り付け面が凹の場合は両面テープを重ね張りして曲面にフィットさせます。薄い壁材面の場合、壁材を剥がして、固定穴の穴位置にしるしをつけて直径3.2mm程度の穴を空け、穴位置に合わせて取り付けステーを壁材の裏側に貼り付けます。表側から本体装置をねじ止め(M3)します。

樹脂で厚みある壁材の場合、タッピングビス(M3)で固定します。

【参考】 推奨締め付けトルク (M3) : 0.44 ~ 0.66N・m

コネクター部分は、パネルや壁材などから外に出た形で取付を行ってください。※ 故障の際に取り外しできるようにするためです。

子供救助アラート

取付位置：

バンタイプは、前方設置用（赤線と薄緑線のもの）はグリル裏の鉄板にラジエターの排熱を避けて、後方設置用（赤線と白線）はリアバンパー裏にそれぞれ取り付けます。

マイクロバスタイプは、前後共にバンパー裏辺りに取り付けます。

取り付け：

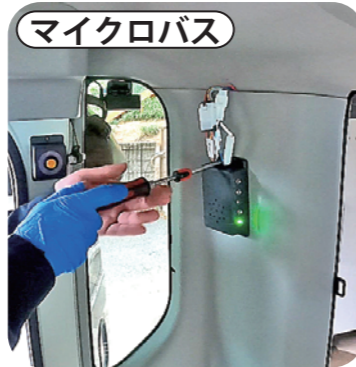
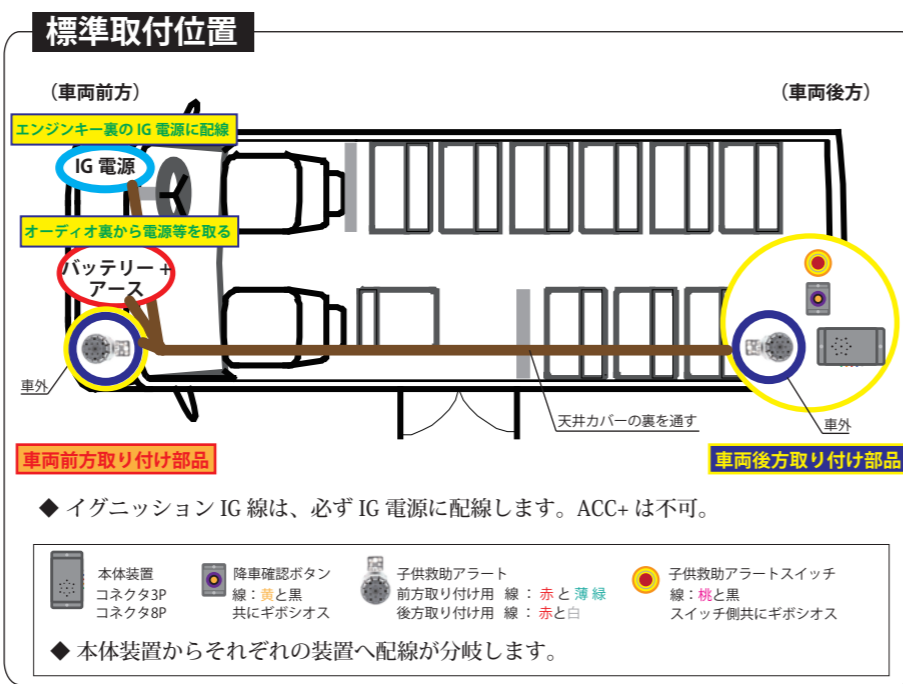
バンタイプの前側取り付けは、グリル裏の鉄板にM6ボルトが通る穴をドリルであけ、固定します。配線はウォッシャー液のタンクの裏手に辺りにある室内に通る穴から通し、防水用プチルテープで穴の隙間を埋めます。※後ろでも使うので半量使用する。

バンタイプの後側用取付は、車両側面にある室外に通せる穴から取り出します。取り出した後はプチルテープで穴をふさぎます。固定は、車両に既存の穴を利用します。M8ネジを使用します。

【参考】 本体装置から配線を通すためにテールランプを外した方が線を通しやすいです。

アラートの角度を「風圧のかかる方向への取り付け方」を参考にし、人通りの見込みそうな方向に音が向かうように付属のM3タッピング(2か所)とM5タッピングで固定します。この工程は取付場所が決まった段階で先に行っても問題ありません。

マイクロバスタイプは、前側用はM6ネジで車両に既存の穴を利用して固定、後方も同様です。線の取り回し後は通し穴をプチルテープ



マイクロバス

タッピングビスで固定



バンタイプ

両面テープで固定



マイクロバス

車両前側用アラート取付



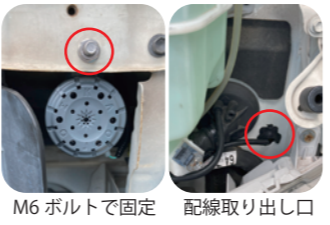
車両後側用アラート取付



M8 ボルトで固定 配線取り出し口

バンタイプ

車両前側用アラート取付



車両後側用アラート取付



M8 ボルトで固定 配線取り出し口

で防水してください。アラートの角度固定はバンタイプと同様。

❗ タイヤからの水の巻き上げがかららない場所に取り付けます。

❗ 車両からの高温の排熱がかららない場所に取り付けます。

【参考】 推奨締め付けトルク (N・m) : (M3) 0.44 ~ 0.66 (M5) 2.1 ~ 3.2 (M6) 4.68 ~ 5.72 (M8) 11.25 ~ 13.75

降車確認ボタン

取付位置：

バンタイプ、マイクロバスタイプ共に車両後方の天井付近。

取り付け：

金属面の場合は、両面テープで、固い樹脂の壁材面の場合はM3タッピングビスでそれぞれ固定します。薄くてカーペット地の壁材は避けてください。

❗ 必ず車両の後ろの方に設置します。

❗ 子供の手の届きにくい高い位置に設置します。

❗ コネクター部分はパネルや壁材などから外に出る形で取り付けを行ってください。残る配線はパネル内などに収納してください。

【参考】 推奨ネジ締めトルク (M3) : 0.44 ~ 0.66N・m

子供救助アラートスイッチ

取付位置：

バンタイプ、マイクロバスタイプ共に車両後方の小さな子供でも触ることのできる高さの位置に取り付けます。

取り付け：

バンタイプ、マイクロバスタイプ共に車両後方取り外し可能な壁板材（厚み5mm以下）を取り外して、取付位置に直径16mmの穴を空け、左の取付図を参照してステッカー（オレンジ色のわか状のシール）を貼った上からスイッチを取り付けます。

取付場所は共にリアドア内なので、配線コード（黒線と桃線）はリアドア内に引き込みます。

△注意 小さな子供の目に留まる手の届く位置に取り付けます。

【参考】 推奨ネジ締めトルク : 5 ~ 14N・m

配線要領

配線する前に、線が通る箇所の内壁材（内装パネル）を外します。ワイヤーハーネスは傷つき防止のためパネル内部に通し、適宜ビニールテープで保護し、ばらけないようにバンドクランプで一定間隔で縛ってください。すべての取り付けと配線が完了してからバッテリーの（-）端子をつなぎなおしてください。その際、正常起動動作として、子供救助アラートが4秒間再生します。外アラートが再生しない場合は正しく配線できていませんので見直ししてください。

本体装置

ワイヤーハーネスの8極コネクター、3極コネクターに接続します。なお、本体装置から他のすべての装置及び電源と信号などへの線がつながっています。ワイヤーハーネスは各装置の配置に合わせて必要な長さでカットしてご使用いただけます。

電源配線を車両前方に引き込む

バッテリー線（赤）、アース線（黒）、IG電源線（青）、子供救助アラート前側取付用配線（赤と薄緑）の5つの線を車両前方に天井壁材の裏を通して左前ピラーからダッシュボードへと線を引き込みます。

電源類の配線

オーディオを取り外します。ワイヤーハーネスのバッテリー線にヒューズハーネスをギボシで接続し、オーディオ

取り付け完了後の点検とご利用者様への案内

取付完成報告書のチェックシートに従って点検と利用者様への案内を行ってください。報告書記入しFAXして作業完了です。

❗ ギボシ接続部分は、室内に入れ、コルゲートチューブ部分から車外に出るように設置します。

❗ 車の走行方向の風圧がかかる向きに取り付ける場合は、45度以上、下方向にスピーカー面を傾けます。

❗ 人通りの見込める方向に向けて取り付けます。



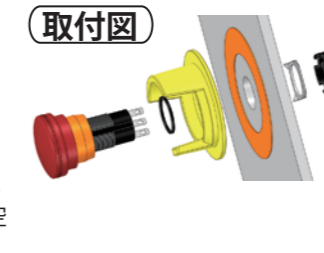
マイクロバス

両面テープで固定



バンタイプ

両面テープで固定



取付図



マイクロバス

配線取り回し



バンタイプ

両面テープで固定



バンタイプ

両面テープで固定

裏の配線にタップ接続子で結線します。アース線はクワ型端子を付けてボディアースにネジ止めしてください。

IG電源線の配線

IG電源線（青線）は、エンジンキー裏の配線束からIG電源線を確認して、タップ接続子で結線します。

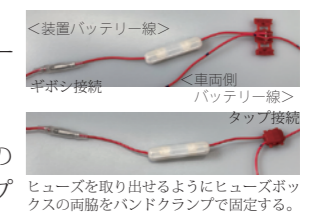
救助アラートの配線

ヘッドランプの裏側辺りにある外に通じる穴、あるいは外に線を取り出せるグロメットをカットしてコルゲート付きのハーネスを車外に出し（2極コネクタのついている側）、室内側でワイヤーハーネスとギボシで接続。車外側で救助アラートのコネクタと接続。後方取付は、テールランプのあたりにある外に通じる穴を利用します。

降車確認ボタンの配線

内張の内側にワイヤーハーネスの黒と黄の線を通し、降車確認ボタン用のハーネスにギボシで接続します。線をできるだけ内張にしまい込み、ボタン装置についているコネクタに接続します。子供救助アラートスイッチの配線

左の図を参考にNCとCの端子（両端）にそれぞれ桃線と黒線を平端子で接続。



<装置バッテリー線>

ギボシ接続

<車両側からの配線>

タップ接続

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。

ヒューズを取り出せるようにヒューズボックスの両脇をバンドクランプで固定する。